

平成30年 9月 27日
農業技術センター技術普及部

標 題	第1回雲南食育講座を開催しました ～テーマ：有機農産物について知ろう～
------------	--

技術普及部では、関係機関と連携し、「環境保全につながり、食材としても優れる有機農産物等」についての理解を深めるとともに消費を促すことを目的とした、食育講座を開催しました。乳幼児を子に持つ保護者が定員いっぱいの10名参加され、環境にやさしい農業と食材の利用法について楽しく学ばれました。

技術普及部では有機農産物等の生産支援と並行して、平成26年度から消費者へ「環境と食べ物を考える」という食農教育の視点の一つを取り入れた食育活動を行っています。今年度は、東部農林振興センター雲南事務所農業普及部及び雲南市と合同で、食育に関心が高いと考えられる乳幼児を子に持つ保護者を対象に、雲南市内において3回シリーズで食育講座を開催することを計画し、9月4日に『有機野菜について知ろう』をテーマとして第1回雲南食育講座を開催しました。

はじめに、農産園芸課有機農業Gの景山企画員から、島根県の環境にやさしい農業への取り組み等の説明を受けました。次に、野菜のエコロジー農産物を栽培している(株)うちの子も夢中です(社名)の大塚一貴代表から「自分も子育て中で、子どもが好む野菜を消費者の皆さんにも食べてほしい」という思いを持って生産していること、地元の堆肥や名水を使用するなどの地域資源を活用した栽培の取り組みを報告して頂きました。



【写真 講義の様子】

続いて、菜野花(有機農産物等を使った雲南市内の料理店)の内田アキ胡代表から、旬の地元産野菜を使う大切さや皮ごと利用して栄養を無駄にしない調理法などを教わりました。講座の終わりには、内田氏が日頃から提供している有機農産物等で作ったお弁当の試食を行い、参加者の子も一緒になって味わいました。



【写真 試食の様子】

参加者からは「有機栽培という言葉は知っていたが初めて詳しく勉強できて良かった。今後は有機農産物等を積極的に使っていきたいと思う。」といった感想も聞かれました。第2回、第3回と有機農産物の理解促進活動を継続していく予定としています。